

# スピーカー付 リモートコマンダー

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この**取扱説明書をよくお読み**のうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## RM-PS20TV

© 2003 Sony Corporation      Printed in China

## 主な特長

- テレビの音声を身近に楽しめるスピーカー付きリモコン。人の声や生活音など、周りの騒音でテレビの音声が聞きづらいときに便利です。
- 明瞭性の高い小型スピーカーにより、テレビの音声を聞きやすくしています。さらに、テレビ本体からの音声と一緒に聞くことで、より明瞭で迫力のある音声を楽しめます。
- スピーカーの音量を調節しやすい音量ジョグダイヤル。
- コードレススピーカーの採用で、お部屋の中で手軽に持ち運べます。赤外線が届く範囲なら、テーブルの上、ソファアサイドなど様々な場所で音声を楽しみなれます。
- 押しやすく、見やすい大きなボタン。
- テレビのスピーカーから直接音をひろえる集音マイク付き。コード接続のわずらわしさがなく、トランスミッターの設置が簡単です。また、音声出力端子のないテレビにも対応します。
- スピーカーの電源を切り忘れても自動的に電源が切れます。
- 14社のテレビの基本操作に対応した便利なリモコン機能。

## 使用上のご注意

取り扱いについて  
リモコン、トランスミッターを落としたりまたはぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。故障の原因となります。

### 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

### 安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

### 定期的に点検する

1年に1度は、AC/パワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

### 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、AC/パワーアダプターが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理をご依頼ください。

### 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

電源を切る

AC/パワーアダプターをコンセントから抜く

お買い上げ店またはソニーサービス窓口 に修理を依頼する

### 警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**危険** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなど人身事故が生じます。

**警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

**注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

**注意** この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を指示する記号
 火災	 感電
 禁止	 接触禁止
 禁止	 ぬれ手禁止

### 電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。  
乾電池  
アルカリ、マンガン

### 危険 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない  
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。  
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。  
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

### 警告

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときや交流電源で使用するときはも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

### 注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたらない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

**警告** 下記の注意を守らないと、**火災・感電により大けがの原因となります。**

### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、AC/パワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

**注意** 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

### この製品を海外で使えない

AC/パワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

交流100V  
指示

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない  
感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない  
感電の原因となります。

指定以外のAC/パワーアダプターを使わない  
破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因となります。

**注意** 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手でAC/パワーアダプターをさわらない  
感電の原因となる場合があります。

ぬれた手でAC/パワーアダプターをさわらない  
感電の原因となる場合があります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。呼びかけられて返事ができるくらいの音量で聞きましょう。

通電中のAC/パワーアダプターに長時間ふれない  
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となる場合があります。

本体やAC/パワーアダプターを布団などでおった状態で使わない  
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となる場合があります。

本体やAC/パワーアダプターを布団などでおった状態で使わない  
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となる場合があります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない  
火災や感電の原因になることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

## 使用例

リビングで・・・  
大勢のときも、お好みの音量で楽しめます

リビングで・・・  
大勢のときも、お好みの音量で楽しめます

ベッドサイドで・・・  
隣を気にせず、深夜番組を楽しめます

ベッドサイドで・・・  
隣を気にせず、深夜番組を楽しめます

キッチンで・・・  
離れたテレビの音声も手元でハッキリ聞こえます

キッチンで・・・  
離れたテレビの音声も手元でハッキリ聞こえます

## 音声の届く範囲について

トランスミッターからの音声用赤外線の届く範囲は、おおよそ下図のとおりです。

トランスミッター  
約3m  
約7m  
約3m  
赤外線  
リモコン

### ご注意

- このシステムは赤外線を使用しているため、上図の範囲内であってもトランスミッターから離れるにしたがって、雑音が増えます。また、赤外線がさえぎられた場合は音声がかぎれたり、雑音が入ることがあります。これらの現象は赤外線の特性によるもので、故障ではありません。
- 赤外線受光部を手でおおわないでください。
- リモコンの受光部をトランスミッターに向けて置いてください。リモコンをお使いになる位置が図の範囲内であれば本機のスピーカーから音声を聞くことができます。
- トランスミッターの位置やお使いになる場所の状況により聞こえかたが異なります。なるべく聞こえやすい位置でお使いになることをおすすめします。
- トランスミッターの赤外線発光部の明るさにムラがある場合がありますが、赤外線の届く範囲などの性能には影響ありません。

## AC/パワーアダプター使用上のご注意

- AC/パワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いて下さい。
- AC/パワーアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないで下さい。
- 火災や感電の危険をさけるために、AC/パワーアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないで下さい。また、AC/パワーアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないで下さい。

## 準備

## スピーカー部の電源を準備する

スピーカーは、AC/パワーアダプターまたは乾電池のどちらでも動作します。乾電池ケースの番号1と番号2の乾電池（2個）がスピーカー用に なります。

スピーカー部の電源用  
リモコン部の電源用

### 電源コンセントにつないで使うには

電源コンセントへ  
AC/パワーアダプター AC-ET455K (付属)  
DC IN 4.5V ジャックへ

### ご注意

この製品には、付属のAC/パワーアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。上記以外のAC/パワーアダプターを使用すると、故障の原因となります。

極性統一形プラグ

### 乾電池で使うには

単3形乾電池2本（別売り）を乾電池ケースの番号1と番号2に入れます。

乾電池で使うには  
単3形乾電池2本（別売り）を乾電池ケースの番号1と番号2に入れます。

## リモコン部の電源を準備する

リモコンは、乾電池でのみ動作します。乾電池ケースの番号3と番号4の乾電池（2個）がリモコン用になります。

付属の単3形乾電池2本（お試し用）を乾電池ケースの番号3と番号4に入れます。

乾電池で使うには  
単3形乾電池2本（別売り）を乾電池ケースの番号1と番号2に入れます。

### ご注意

- 電池を入れる方向を間違えると、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。電池の交換は20分以内に行ってください。電池を取り出したまま20分以上たつと、お買い上げ時の設定（ソニー製品用）に戻ってしまうことがあります。お使いのテレビの操作ができなくなってしまうときは、もう1度「準備」の「リモコンのメーカー設定をする」の手順をやり直してください。
- スピーカー部とリモコン部の乾電池は、それぞれ異なります。乾電池ケースの番号1と番号2の乾電池（2個）がスピーカー用、番号3と番号4の乾電池（2個）がリモコン用になります。リモコンの動作距離が短くなった、またはボタンを押しても反応がないときは、番号3と番号4の乾電池を交換してください。

## リモコンのメーカー設定をする

お買い上げ時はソニーのテレビが操作できるようになっています。他社製のテレビのリモコンとして使うには、必ずメーカー設定をしてください。また、ソニーのテレビでも、うまく操作できない場合はこの設定をしてください。

### ご注意

- メーカー番号一覧表にあるメーカーの機器でも、年代・機種によっては、操作できないものや、一部の機能が操作できないものもあります。
- 本機はテレビ専用のリモコンです。DVDやHDDなどを内蔵したテレビには対応していません。
- ビデオ一体型テレビは、テレビ部のみ操作が可能です。
- 本機はBSデジタル、110度CSデジタル、CS、地上デジタルチューナー内蔵テレビには対応していません。
- コンピュータ用モニター（TVチューナー内蔵型を含む）には対応していません。


### 1 メーカー設定をする

テレビ電源ボタン  
数字ボタン

① テレビ電源ボタンを押しながら、数字ボタンでメーカー番号を押す  
（下記「メーカー番号一覧表」参照）  
メーカー番号が何通りかある場合は、まず一番左に書いてある2つのボタンの組み合わせから試してください。

② テレビ電源ボタンから指を離す

例）松下のテレビの場合

1  を押したまま②→①と押す。  
2 テレビ電源ボタンから指を離す。  
3つのボタンを同時に押しても設定できません。  
電源ボタンは、最後まで押したまま離さずに、数字ボタンの②、①を順に押してください。

### 2 正しく設定できたか確認する

本機でテレビの電源入・切やチャンネルの切り換えをしてみてください（操作のしかたは裏面参照）。うまく操作できない場合は、メーカー設定をやり直してください。また、メーカー番号が何通りかある場合は、違う番号で試してみてください。それでもうまく操作できない場合は、他社のメーカー番号を試してみてください。

設定が終わったら

正しく設定できたら、そのメーカー番号を電池ぶたの内側のラベルに記入しておくことをおすすめします。

### メーカー番号一覧表

メーカー	メーカー番号（テレビ電源ボタンを押したまま、2つの数字ボタンを順に押します）
ソニー	①-①、①-②、①-③、①-④、①-⑤
パナソニック	①-①、②-②、②-④
ナショナル（松下）	②-①、②-②、②-④
東芝	②-①
日立	②-①、②-①、②-②、②-③、②-④
三菱	②-①、②-②、②-③、②-④
ビクター（JVC）	②-①、②-②、②-③
サンヨー	②-①、②-②、②-③、②-④、②-⑤
アイワ	②-①、②-②、②-③、②-④、②-⑤
シャープ	②-①、②-②
フナイ	②-①、②-②、②-③、②-④、②-⑤、②-⑥、②-⑦
PRECIOUS	②-①、②-②、②-③、②-④
NEC	②-①、②-②
富士通	②-①、②-②
パイオニア	②-①
フィリップス	②-①
その他	②-①、②-②、②-③、②-④、②-⑤、②-⑥、②-⑦、②-⑧、②-⑨、②-⑩、②-⑪、②-⑫

## トランスミッターを設置する

### 1 トランスミッターとテレビをつなぐ

本機のスピーカーでテレビの音を聞くには、付属の接続コードをテレビの音声出力端子もしくはヘッドホン端子につなぐ、または付属のマイクをテレビのスピーカーに取り付ける、どちらかの方法で接続する必要があります。

### ご注意

- ヘッドホン端子などにつないだときは、テレビを適当な音量にし、本機の音量ジョグダイヤルで音量を調節してください。
- 接続コードをテレビの音声出力端子またはヘッドホン端子などにつないでいるときは、自動的にマイクからの音は入らなくなります。
- トランスミッターから送信する音声はモノラルです。入力された信号がステレオの場合、トランスミッター内部でモノラル信号に変換されます。

### 付属の接続コードを使う場合

テレビの音声出力端子につなぐとき

トランスミッター  
接続コード（付属）  
左チャンネル（白）  
右チャンネル（赤）  
音声出力端子へ  
テレビ

### ご注意

- 音声出力端子の名称は、メーカーにより異なる場合があります（たとえば、ビデオ出力端子やモニター出力端子など）。お持ちのテレビの端子については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビの音声出力端子によっては、テレビの音は出力するが、テレビに接続したビデオデッキなどの音は出力しない場合があります。この場合は、別の音声出力端子につなぐか、別の接続方法（ヘッドホン端子への接続やマイク入力）をお試しください。

テレビのヘッドホン端子などにつなぐとき  
（テレビのスピーカーから音は出なくなります。）

トランスミッター  
接続コード（付属）  
右チャンネル（赤）  
左チャンネル（白）  
ヘッドホン端子（ステレオミニジャック）などへ  
テレビ

### ご注意

ヘッドホン端子の配置や形状は、テレビにより異なります。お持ちのテレビのヘッドホン端子については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

### 付属のマイクを使う場合

① マイクをトランスミッターの裏面から取りはずす

① マイクをトランスミッターの裏面から取りはずす

② マイクについている保護紙を切り込みからはがす

② マイクについている保護紙を切り込みからはがす

③ マイクをテレビのスピーカーに取り付ける  
テレビの音量を適当な大きさにしてください。

③ マイクをテレビのスピーカーに取り付ける  
テレビの音量を適当な大きさにしてください。

### ご注意

- マイクを貼り付けるときは乾いた布で接着面の汚れ、ホコリ、水分などを拭き取ってから貼り付けてください。また、マイクを貼り付けるシールの粘着面は、ぬれた布で拭くと粘着力が回復します。
- スピーカー一面が布製またははずれやすいテレビでは、テレビの音声出力端子またはヘッドホン端子などにつないでお使いください。
- テレビのスピーカーグリルが大きいまたはたて長の場合は、音声がよく聞かされる位置に取り付けてください。
- ステレオテレビにマイクを貼り付ける場合、左右どちらのスピーカーグリルに貼り付けても、本機スピーカーから聞こえる音質に違いはありません。

## 2 トランスミッターの電源をつなぐ

トランスミッター  
DC IN 9V ジャックへ  
電源コンセントへ  
AC/パワーアダプター AC-S901（付属）

ご注意  
この製品には、付属のAC/パワーアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。上記以外のAC/パワーアダプターを使用すると、故障の原因となります。

